

広 報

さいと



▲交通少年団による街頭キャンペーン（7月17日）

夏の交通安全運動に伴うキャンペーンで、西都市交通少年団の子どもたちが啓発チラシやグッズを配布し、安全運転を呼び掛けました。

特集

救急医療と医療圏の現状

西都児湯地域の救急医療と拠点病院の一つである西都児湯医療センターと、地域医療の動向についてご紹介。

救急医療と医療圏の現状	・・・ P2
西都夏まつり	・・・ P5
地域づくり協議会が市内全地区に発足	・・・ P6
西都市子ども会リーダー研修会	・・・ P8
特定保健指導を受けましょう	・・・ P10

さいと市政ナビ	・・・ P12
まちの話題	・・・ P14
みんなの広場	・・・ P16
インフォメーション	・・・ P18

市長のやっちょるや通信	・・・ P23
滝一郎のちょっとみちくさ	・・・ P24

今回は、夏至の頃に開花するヤブカンゾウをご紹介します



今月の題字
穂北小3年

はしぐち かな
橋口 佳奈さん

9

2013 Vol.557
SEPTEMBER

救急医療の体制と現状

救急医療は、入院治療を必要としない軽度の救急患者の治療を行う初期救急医療、入院治療を必要とする重症患者を受け入れる二次救急医療、高度の検査や手術を要する重篤な救急患者の救命医療を行う三次救急医療があります。

本市では、初期救急は医師会による休日在宅当番医、西都児湯医療センター（以下、医療センター）での夜間外来の受け入れなどにより対応が行われています。また、二次救急医療機関は西都児湯圏で8医療機関（※注1）となっています。

西都児湯医療センターの現状

医療センターが平成24年度に受け入れた西都児湯圏の救急患者（内・外科）は722人、その内約7割は脳神経外科をはじめとする外科系の患者であり、医療センターが脳卒中の急性期（※注

救急医療と医療圏の現状

地域住民が安心して医療を受けられるためには、地域の実情に応じた医療提供体制の整備が求められ、特に、迅速な対応と救命措置が必要とされる救急医療体制は重要視されています。

今回は、本市を含む、約10万5千人（本年6月末）の西都児湯地域の救急医療と拠点病院のひとつである西都児湯医療センターの現状をお伝えするとともに、宮崎県の医療計画で示されている医療圏の動向と今後求められる地域医療などについて紹介します。



2）に対応する拠点病院として、その役割を果たしている状況が見られます。

また、入院や手術を必要としない軽度の疾患などの患者を受け入れる、夜間救急外来における平成24年度の利用者は3584人、そのうちの約6割が本市の患者となっています。

ます（グラフ①、②）。

このような状況の中、医療センターでは本年4月以降、常勤医師の不足により、内科の入院や手術を必要とする患者の受け入れなど、従来の医療提供体制が十分に機能していない状況にもあります。しかし、脳疾患患者の24時

二次医療圏の動向

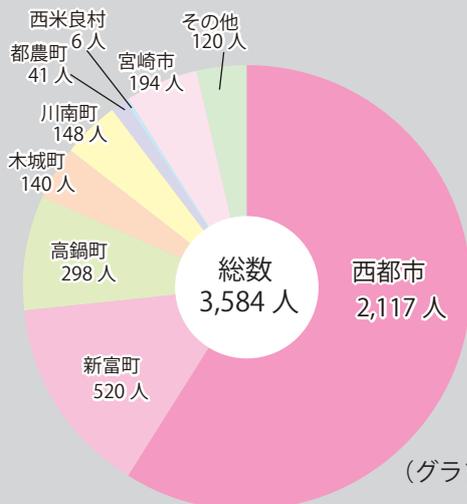
医療圏は、一般的な疾病などの治療など、日常的な保健医療サービスを提供する一次医療圏、入院治療が必要な比較的専門性の高い医療を提供する二次医療圏、先進的な医療技術を提供する三次医療圏に分かれています。

その中で、二次医療圏は地理的条件や交通条件などを考慮し、一体の区域として入院などの医療に対応するために設定されています。宮崎県の医療計画（以下、医療計画）では7つの二次医療圏が設定され、西都児湯二次医療圏（以下、西都児湯医療圏）は、圏域人口では4番目、圏域面積は3番目ですが、病院数や病床数は他の医療圏より少なく、医師数でも、人口10万人

（注1）西都児湯医療センター、大塚病院、鶴田病院、国立病院機構宮崎病院、川南病院、海老原総合病院、都農町国民健康保険病院、国民健康保険西米良診療所 ※平成25年1月末現在

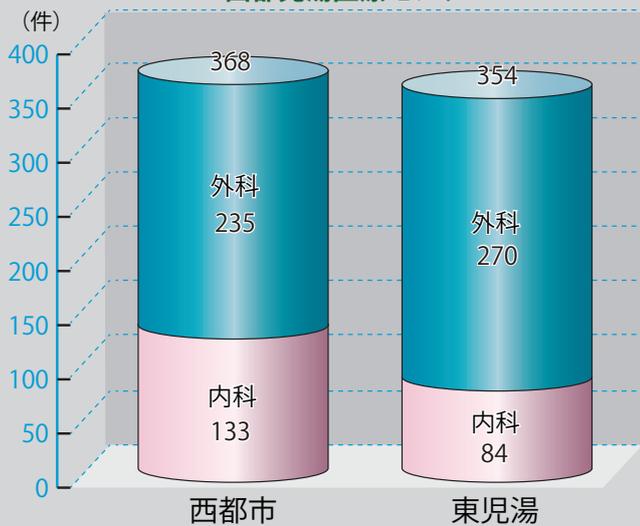
（注2）急性期：急性疾患などで緊急・重症な状態

平成 24 年度夜間救急外来患者数 西都児湯医療センター※午後7時～11時診療分



(グラフ①)

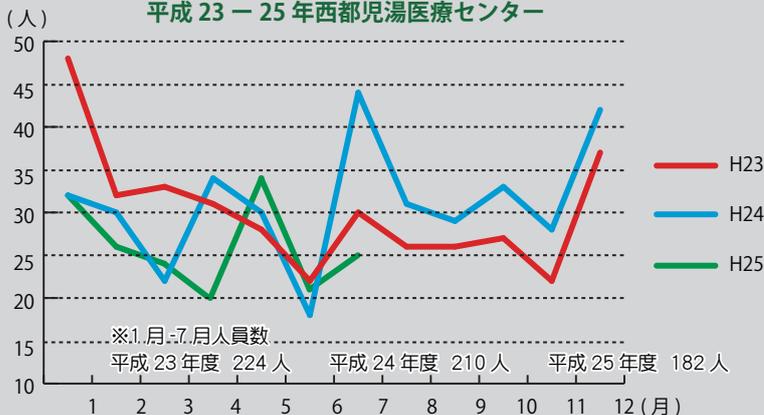
平成 24 年度救急車搬送件数 西都児湯医療センター



西都児湯圏域は脳卒中中の拠点病院として医療センターがそ

(グラフ②)

救急車搬送人員 (西都市消防本部) 平成 23 - 25 年西都児湯医療センター



(グラフ③)

当たりでは最も少ない圏域となつていきます。(図①)
西都児湯医療圏における救急搬送の動向は、医療圏内では各消防本部(組合)が所在する地域内の医療機関に搬送する割合が高い状況ですが、医療センターへの搬送の約半数は東児湯地域からの患者となつていきます。

他の医療圏への動向を見ると、全体の4割近い患者が西都児湯医療圏以外へ救急搬送されているほか、他の医療圏の病院に入院している割合も約42%と全医療圏の中では最も高く、特に宮崎東諸県医療圏への割合が高くなつています。これは、宮崎市周辺への交通アクセスなど利便性の向上や生活圏の広がりなどが背景にあるものと考えられます(グラフ④、図①)。

医療圏における拠点病院

医療計画では、疾病などによる死亡率や緊急性の観点から、医療機関の機能に応じた対応が必要となる疾病など(5疾病5事業※注3)に関して、それぞれの疾病などに対する医療圏と拠点となる医療機関の位置付けを行っています。その中で、迅速な救命措置が求められる急性期に対応する医療体制を見ると、西都児湯圏域は脳卒中中の拠点病院として医療センターがその役割を担っています。また、急性心筋梗塞に対する医療圏は県内で4医療圏が設定され、西都児湯医療圏の急性期の患者は、県立宮崎病院をはじめとした県央地区の医療機関(※注4)において対応が行われています。

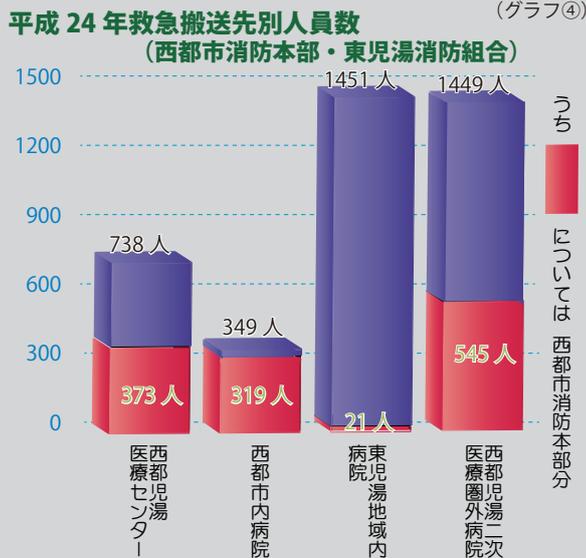
(注 3) 5 疾病：がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患

5 事業：へき地医療、救急医療、小児医療、周産期医療、災害医療

(注 4) 県立宮崎病院、宮崎市医師会病院、藤元中央病院、宮崎大学医学部付属病院、社会保険江南病院

地域医療体制の充実

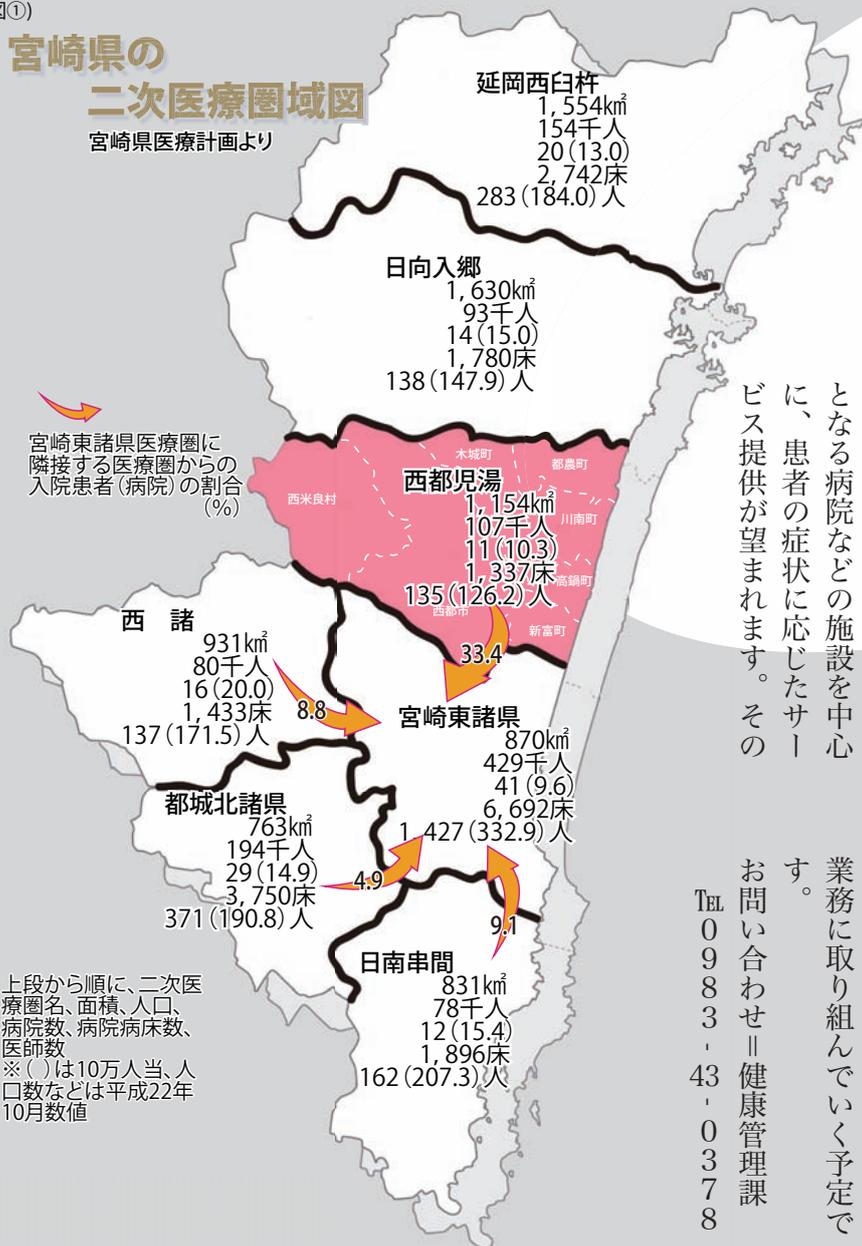
地域において提供される医療は、治療や入院、手術などを必要とするものや救急・災害時の対応など、日常生活において常に安全安心な環境が確保されていることが前提となります。また、地域医療の目的は疾病の治療だけではなく、予防や在宅療養、リハビリテーションなどを包括的に地域で提供することです。そのためには、地域において必



(図①)

宮崎県の二次医療圏域図

宮崎県医療計画より



要とされる保健医療などサービスに対応するために、医療施設をはじめとした資源を効果的に配置し提供体制を充実させていくことが求められます。西都児湯医療圏においては平成30年度からの医療計画見直しを踏まえて、医療提供体制の整備充実に向けて関係機関が継続して検討する予定です。そのためには、関係市

町村や地元医師会、医療機関などの連携した取り組みが必要となつてきます。さらに、脳疾患などに対する二次救急医療機関および災害拠点病院の必要性から、西都児湯圏域における中核的な施設のひとつとして、医療センターの医療提供体制を再建させ充実することが求められています。

地域医療は、医療圏の拠点となる病院などの施設を中心に、患者の症状に応じたサービス提供が望まれます。その

ためには、医療圏における他の医療機関や関係機関との円滑な連携の在り方を含め、将来を展望した地域医療について考えていく必要があります。このことから本市では、地域医療に関わる諸政策をより積極的に推進するため、健康管理課に地域医療対策係を新たに設置し、専任の職員配置により現状の課題への対応と必要となる地域医療政策の業務に取り組んでいく予定です。

お問い合わせ 健康管理課
TEL 0983-430378

西都夏まつり



7月19〜21日、あいそめ広場など市街地を中心に、西都夏まつりが今年も盛大に開催されました。

初日と最終日に行われた互親組による勇壮な太鼓台には、多くの人が足を止めて見入っていました。

2日目には、市民総踊りが昨年に引き続き開催され、19団体(約600人)が参加。参加者たちは恒例の「西都音頭」「西都SUN SUN音頭」そして今回初めて加わった「三財音頭」を踊りました。最初はぎこちなさも見られたものの、汗をかきながら夏の夜の盆踊りを楽しみました。

また、まつり会場の各所に設けられたステージではダンスやカラオケ、日本舞踊など多彩なイベントも行われ、西都のまちは大いににぎわいました。



エイサー



西都古墳太鼓



鼓笛隊



やくみこし



会場には獅子舞も登場



氷の彫刻



市民総踊り

地域づくり協議会 が市内全地区に発足

第3次西都市総合計画後期計画（平成18年度）で「地域コミュニティ組織化の推進」が打ち出され、平成24年度に、妻北・妻南それぞれに地域づくり協議会が発足し、西都市全地区に地域づくり協議会が組織化されました。今年度の各協議会の取り組みを紹介します。

妻北 地域づくり協議会

設立：平成25年1月12日

目標：みんなで参加し、安全安心で住みよい地域づくりを目指そう

この度、妻北地域づくり協議会が発足しました。平成25年6月8日に総会を開催し、今年度の事業が承認されました。

これから、妻北地区の皆さんと一緒に、子どもから大人まで安心して暮らせる地域活動を進めていくことになります。

一人一人が地域の一員、協議会のメンバーです。積極的に活動へ参加していただき、みんなで住みよい妻北地域をつくりましょう。



クリーン活動

今年度の取り組み内容

- 「総務広報部」・・・協議会だよりの発行や研修会の開催
- 「健康福祉部」・・・ウォーキング大会の実施や部研修の開催
- 「教育文化部」・・・あいさつ励行運動や妻北地域の歴史を知る運動
- 「生活環境安全部」・・・クリーンデーの実施やごみ袋氏名記入の啓発活動

※8月4日（日）を第1回目のクリーンデーとしまして、子どもから大人まで、多くの方の参加をいただき、キレイで住みよい妻北の実現のため、清掃活動を実施しました。

第2回目を冬に開催予定です。皆様のご協力をお願いします。



濱砂 一心 会長

妻南 地域づくり協議会

設立：平成25年3月9日

目標：みんなが参加し、助け合いの心を育む地域を目指そう

妻南地域づくり協議会は、平成25年3月9日に発足しました。平成25年度の事業は8月10日に開催しました総会です承認され、いよいよ第1歩を踏み出すことになりました。

協議会では、「みんなが参加し、助け合いの心を育む地域を目指そう」をテーマに、

4つの部会で活動を行っていきます。既に活動されている他協議会にもアドバイスをいただくとともに、妻南地域独自の特色ある活動を、皆さんと一緒に進めていきたいと思っていますので、ご協力をお願いいたします。

今年度の取り組み内容

- 「企画広報部」・・・「協議会だよりの発行
- 「防犯防災部」・・・高齢者交通安全教室の開催
- 「健康福祉部」・・・ウォーキング大会
- 「環境対策部」・・・通学路の清掃および草刈り活動



今年度の総会の様子



山崎 幸雄 会長

穂北 づくり協議会

設立：平成 21 年 11 月 22 日

目標：みんなが笑顔 いきいき穂北

地域で健康づくりを

今年例年行っている活動にプラスして、ふるさと食文化の再発見と継承活動、また地域住民への健康福祉活動として、認知症の方を理解するためのサポーター養成講座受講などに力を入れて取り組みたいと考えています。



満留敏文 会長

三納 地域づくり協議会

設立：平成 19 年 11 月 6 日

目標：みんなで楽しく地域づくり
輝け 三納は大きな家族

三納っ子見守り「かがやき隊」

小学生の下校が始まる頃、7つの見守り所に、「かがやき隊」のメンバーが集まり、通りかかる子どもたちをやさしく見守ります。子どもたちも大きな声であいさつし、安心して下校しています。三納では地域ぐるみで元気な三納っ子を育てています。



米良 弥 会長

都於郡 地域づくり協議会

設立：平成 21 年 11 月 7 日

目標：この都於郡に住んでよかったと誇れる
地域づくり

できることからやっぴいこう！

都於郡は、都於郡城跡などの名所旧跡が多く、貴重な地域資源に恵まれています。これらの資源を後世に残し、伝えていく義務があります。都於郡地域づくり協議会として「この地に住んでいて良かった」と誰もが誇れるように、平成 25 年度も地域の方々と共に活動していきたいと思います。



飯牟禮 純比吉 会長

三財 地域づくり協議会

設立：平成 21 年 12 月 23 日

目標：三財総幸福のまちづくり

「三財へそ祭り」を開催します！

10月27日(日)、『三財へそ祭り』を開催します。今回で第8回目となり、へそ踊り・へそ相撲、熱気球試乗体験および大抽選会など楽しい催し物が盛りだくさんの内容となっています。皆さまのご来場をお待ちしております。



中武 秀美 会長

東米良 地域づくり協議会

設立：平成 21 年 10 月 24 日

目標：老いも若きもみんなで参加の絆づくり

協働の地域づくり

現在は集落環境整備を終え、今後は8月銀鏡「山ん盆祭り」、9月東部「健康講座」、10月全体「ふれあいスポーツ大会」を計画し、さらに伝統文化継承にと、老若男女、地区外在住者と協働し地域づくり活動に取り組んでいます。



浜砂 重忠 会長

西都市子ども会リーダー研修会 輝く地域のリーダー育成を目指して

地域の子ども会のまとめ役として活躍する子どもたち。

子ども会リーダー研修会は、地域のリーダーにふさわしい考え方や態度、
技術の習得を目標にしています。



◆子ども会リーダー

子どもたちが自ら企画・運営する子ども会行事。その中心で取りまとめやアドバイスをを行う子どもを、子ども会インリーダーといいます。子ども会活動でさまざまな体験を重ねることで、将来自立した大人となるためのステップを踏んでいきます。

また子ども会活動をサポートする中学・高校生で組織されたジュニアリーダーの皆さんもいます。子どもたちの手本となるべく定期的に研修を行い、子ども会リーダー研修にも参加して子どもたちの活動を支援しました。

◆平成25年度 子ども会リーダー研修会

8月2日から4日までの3日間、延岡市の宮崎県むかばき青少年自然の家でリーダー研修会が行われました。研修会には市内各小学校の4〜6年生99人が参加。テントでの宿泊やトレッキング、キャンプファイヤーなどを通してリーダーとして必要な自立心や協調性を学びました。

INTERVIEW



三納小学校 6年
中谷めいさん

リーダー研修では、他校の友だちがたくさんでできました。役割分担しながらカレールを作る中で仲良くなり、協力しあうことを学びました。

滝トレッキングでは、疲れでもみんな登りきったという達成感がありました。いい思い出になるし、先輩にもぜひ挑戦してもらいたいです。



妻北小学校 6年
河野玄くん

去年に続いて2回目の参加でした。キャンプファイヤーや、チームごとに分かれてダンスやゲームなどのレクリエーションをし、友だちもできて楽しかったです。

滝トレッキングは疲れたけど、岩のある所を後ろの人に教えたりして、助け合いながら登れてよかったです。

1日目

- ①オリエンテーションで友好を深めました
- ②, ③テントは自分たちで設営
- ④, ⑤飯ごう炊さんでカレー作り



2日目

- ①, ②, ③滝トレッキング。みんなで協力して登りました
- ④キャンプファイヤー（炎の儀式）



3日目

- ①ラジオ体操で始まる朝
- ②, ③ジュニアリーダーも手伝って木のペナント・ペンダント作り
- ④退所前には部屋も掃除
- ⑤退所式で3日間を振り返りました



特定健診後に案内が来たら、 迷わず特定保健指導を受けましょう

特定健診結果をそのままにいませんか？ 受けた後が大切です！

特定健診によって自分の血管の状態を知ることは、とても大切なことです。もしも生活習慣病症のリスクが発見された場合は、自分の血管の傷みがどれくらい進んでいるかを知るために、特定保健指導を受けましょう。あなたの生活スタイルに合った改善策を見つけて、継続的に実践してみませんか。



♥ あなたの大切な血管を守りましょう

私たちが生きていくために必要な酸素や栄養。それらを体のさまざまな細胞に届けているのが「血液」です。そしてその「血液」が通る道が「血管」です。だからこそ「血液」だけでなく「血管」を健康に保っておくことが、健やかな毎日を送るために大切なことです。

♥ ピチピチで弾力ある血管は元気のもと！

健康な「血管」というのは、しなやかで弾力性のあるもの。そのしなやかさと弾力によって血液がスムーズに流れ、全身に必要な酸素や栄養を十分に行き渡らせています。

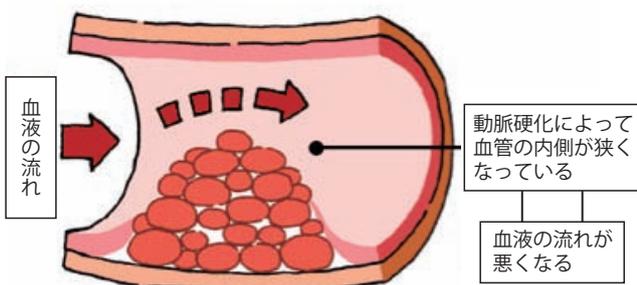
血管は年齢とともに老化し、年を重ねるごとにしなやかさは失われます。また、高血圧症、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病により、血管は固くもろくなつていき、動脈硬化を起こしてしまいま



♥ 進行する動脈硬化を早期発見しよう

このような動脈硬化の状態がさらにエスカレートし、心疾患や脳血管疾患へと悪化していくのを未然に防ぐため、まずは特定健診（特定保健指導）を受けましょう。そして、自分にできそうな改善策が見つかれば一歩前進です。継続

す。まるであちこちが変形したボロボロのホースで水をまいていけるような状態になるのです。



メタボリック・シンドロームを予防する
1無2少3多の改善策

1. 無くしたいもの
タバコ
2. 少なくしたいもの
食事・お酒
3. 多くしたいもの
休養・運動・趣味

的な生活習慣の改善で、かけがえない大切な「血管」を守っていきましょう。

平成24年度特定保健指導に参加された方には、こんな成果が出ました



70歳代
Aさん（男性）

毎年、特定健診を利用しています。
健診結果でいくつか標準値を超えていたので、市から保健指導の案内がありました。指導を受けた後で「やはり健康でいたいな。寝たきりは嫌だ」という気持ちになり、野菜を多く食べるなどの食の改善と適度な運動を目標にして継続しました。
今年の7月に特定健診を受けたら、数値も標準内に改善し、先生からも「何も問題ない」と言われ、「あの時、保健指導を受けて良かった」と思いました。これからも元気に過ごしていきたいです。

毎年かかりつけの病院で特定健診を受けています。体重は基準内なのですが、腹囲と中性脂肪が高く気になっていました。でも、甘いものが止められず、運動も膝を痛めてなかなか出来なかったのです。

市から案内があり、特定保健指導を受けました。生活習慣病の予備群だったので、甘いものを控えるなどの自分でやれそうな目標を立ててやってみました。特に野菜を多く摂取するよう心掛けています。今年も特定健診を受けましたが、腹囲以外はすべて標準域になっていて、先生から「頑張ったね。良くなっているよ」と言われとても嬉しかったです。命は1つしかないですし、大切に守らなければ結局は自分に跳ね返ってきますよね。無理のないようにこれからもずーっと続けていきたいと思っています。



60歳代
Bさん（女性）

私たちがお手伝いします！

健診結果を生かしてこれからも健康で過ごしていただくために、市では保健師2人、管理栄養士1人、嘱託看護師4人、嘱託栄養士1人がお手伝いします。訪問の対象になった方の健診結果を分かりやすく説明し、「今の身体の状態を知っていただく」とともに、これからの健康づくりについて一緒に考えていきます。

平成24年度は、524人の方に健康づくりの支援をさせていただきました。



○お手伝いさせていただく対象者

- ①生活習慣病の治療中だが、血圧・血糖・脂質の数値が高い方
- ②すぐに治療が必要な状態ではないが、このまま放っておくと数年もすれば生活習慣病になる可能性のある方
- ③腎臓機能の低下が見られる方

健康を守るために、ぜひ私たちスタッフを利用して下さい！

さいと 市政 ナビ

教育

教育長の綾寛光さんが退任し、新たに竹之下悟さんが就任しました

8月18日、教育長に竹之下悟さんが就任しました。

これは、綾寛光前教育長の任期が満了したことに伴い、その後任として新たに就任したものです。

同日、橋田市長から教育委員に任命され、その後、教育委員会から教育長に任命されました。竹之下教育長の任期は平成29年8月17日までの4年間となります。

綾前教育長は平成21年8月



綾 寛光 前教育長



竹之下 悟 新教育長

からの4年間、本市教育行政の発展に尽力され、特に小中一貫教育、小中高連携教育および伊東マンショ没後400年記念事業などにおいて指導力を発揮されました。

綾前教育長の退任式が8月16日に行われ、その中で綾前教育長は「任期中、うれしいことも悲しいこともありましたが、子どもたちの教育や生涯学習、伊東マンショ記念事業に関われ幸せな4年間でした。困難な際には、市長や副市長、職員に支えられてやってこれました。これからは一市民として市政や市の子どもたちを応援していきたいです」と4年間の思い出や感謝の言葉を述べられました。

■問い合わせ

教育総務課

Tel 0983・43・3106

新教育長の竹之下悟さんは、『今月の人』のコーナーでも紹介しています。

教育相談

学校教育に関する悩み事に対応 教育相談室「ほっとルーム」を開設しています

市教育委員会では、児童生徒本人や保護者の方々の教育相談に対応するため、教育相談室（通称「ほっとルーム」）を設置しています。

小学校・中学校で「いじめ」や「学校不適応（不登校など）」などの学校教育に関する悩みをお持ちの方で、不安を抱えたまま、どこに相談したらいいのかわからないなど一人で悩んでいる方はぜひご相談ください。

相談者と一緒になって問題の解決にあたる市教育支援センター



教育相談室「ほっとルーム」の様子

ンター指導員として、学校現場で児童生徒の悩みに直接に接してきた経験豊富な先生や不登校児童生徒の学習支援に携わってきた先生方がご相談をお待ちしております。

教育相談専用電話も設置しておりますので、お気軽におかけください。

■名称

市教育支援センター
教育相談室「ほっとルーム」

■開設場所

市役所南庁舎2階

■教育相談

専用直通電話番号

Tel 0983・32・1012

■相談受付時間

月曜日から金曜日の午前9時から午後4時まで

※祝祭日および12月29日から翌年1月3日までの期間を除く

■「ほっとルーム」に関する

問い合わせ

学校教育課

Tel 0983・43・3438

市民協働

市民によるまちづくりをサポートします 「市民提案型まちづくり事業補助金」を活用しませんか

市では、「市民協働」の考えのもとに、市民の自主的な活動を支援するため、市民による団体が市や地域の活性化、まちづくりのために行う事業に対し、「市民提案型まちづくり事業補助金」としてその経費を補助しています。

そのような公益的な事業の実施を考えている団体や興味をお持ちになった方は、ぜひ、この補助金をご活用ください。また、市のホームページにも情報を掲載していますのでご確認ください。



過去に補助金を活用して行われた「マンショ没後 400 年記念歩こう会」



過去に補助金を活用して行われた「山盆祭り」

■補助の区分と内容

- ① 立ち上がりサポートコース
 - 設立1年以内の市民団体などが行う事業に対し補助金を交付します。
 - 補助金の額 Ⅱ 補助対象額の100%以内で1万円以上10万円以下
- ② 初期活動サポートコース
 - 設立5年以内の市民団体などが行う事業に対し補助金を交付します。
 - 補助金の額 Ⅱ 補助対象額の90%以内で1万円以上20万円以下
- ③ 地域コミュニケーションサポートコース
 - 地域のまちづくりやコミュニケーションづくりのために行う事業に対し補助金を交付します。
 - 補助金の額 Ⅱ 補助対象額の80%以内で4万円以上30万円以下
- ④ 西都づくりサポートコース
 - 西都市のまちづくりのために行う事業に対し補助金を交付します。
 - 補助金の額 Ⅱ 補助対象額の80%以内で4万円以上50万円以下

■申請期間

12月2日（月曜）まで
※補助金の交付状況により変更する場合があります。

■その他

この補助金は、申請内容の審査を行い、交付の可否が決定されます。

■問い合わせ

市民協働推進課
TEL 0983-43-1204

図書

開館25周年記念 スタンプラリー開催

今年度、市立図書館は開館25周年を迎えます。それを記念し、スタンプラリーを行います。

■開催期間

9月1日（日曜）～10月31日（木曜）

※スタンプカード配布期間は10月20日（日曜）まで

■内容

1冊の貸出につきスタンプを1個押印。カードに30個スタンプを集めた方に、抽選で賞品をお渡しします。

■問い合わせ

西都市立図書館
TEL 0983-43-0584



開館 25 周年を迎える市立図書館



第 35 回長谷観音夏祭り

盛り上がった夏の夜
伝統の祭りで地域振興

7月17日と18日、三納札の元地区で長谷観音夏祭りが開催されました。会場には多くの家族連れが訪れ、1日目は札の元保育園児による踊りや小学生の子ども白太鼓で盛り上がりました。2日目は中学生によるよさこいソーランや各団体の踊りが披露されました。せんぐまきや花火にも歓声が上がリ、三納地区が大いに盛り上がった2日間となりました。



口蹄疫合同慰霊祭

復興から新生へ
新たな誓い

7月18日、三納の畜産センターで「西都市口蹄疫合同慰霊祭」がありました。神事後の慰霊式典では、市長が「3年前市内の家畜の約6割が犠牲となり経済が停滞した。復興へ向けみんなががんばってきたが、最近では記憶が風化している感じがする。あらためて防疫を徹底しなければならない」とあいさつしました。



山元町・西都市 野球スポーツ少年団交流大会

被災地を応援
宮城県山元町と野球で交流

7月28日、宮城県山元町と本市の野球スポーツ少年団による交流大会が開催されました。東日本大震災で被災した山元町を支援するため、野球スポーツ少年団の児童や保護者30人を本市へ招待。市内少年団の混成3チームとの交流試合で汗を流しました。山元町の子どもたちは本市での農家民泊も体験。ピーマンやブルーベリーの収穫などを楽しみました。



このはな館納涼祭

感謝をこめ納涼祭が開催
多数の来場者でにぎわう

8月3日、西都原ガイダンスセンターこのはな館で納涼祭が開催されました。毎年恒例の「バーガーファイトグランプリ」も行われ、さいとバーガーを食べる早さと美しさを競う参加者に大きな声援がかけられました。また、子どもたちによる和太鼓やエイサー、ダンスなども披露され、会場を訪れた多くの来場者は夏の夕べを楽しんでいました。

ま ち の 話 題



JA 西都 早期米出荷式

7月23日、JA西都第1出荷場で本年産早期米の出発式がありました。会場では出荷されてきたコシヒカリなどの米約23トンが検査され、83.6%が1等米となりました。出発式では壹岐組合長が「台風や長雨の影響もなく、無事に安心安全な米を出荷できます」とあいさつ。出荷するトラックを拍手で見送った後、参加者に新米のおにぎりが振る舞われました。

西都 DE JAZZ

7月28日、市文化ホールでYBOジャズクワルテットによる「西都 DE JAZZ」が行われました。これは、文化ホールが本格的JAZZシリーズの第一弾として開催したものです。開催にあたり荒谷功代表が「これから2カ月に1回JAZZのコンサートをやっていく予定。西都を音楽の町にしていきたい」とあいさつ。観客は素晴らしい演奏に聴き入っていました。



さいと未来塾

7月31日、市民会館で「さいと未来塾」が開催されました。妻高、西都商高の生徒が市内の6中学校の生徒に、映像などを使い自校をPRしました。また、本市出身（妻高卒）で宮崎日日新聞メディア企画部の吉岡智子部長の講演もあり、「西都市に生まれたことは自分の原点だという思いを心のどこかに持ち続けて欲しい」と後輩たちへ呼び掛けました。

タンデム自転車試乗会

8月8日、西都原などでタンデム自転車の試乗会がありました。これは障がい者や高齢者にも楽しんでもらえる観光メニュー開発のために、市地域雇用創造協議会によって実施されたものです。この日は医療福祉専門学校の学生ボランティアがアイマスクをつけて後部座席で運転し、安全性を確認。その後西都原考古博物館見学や、各種体験講座などの観光メニューを検証しました。



第54回西都市・西米良村学校保健大会

8月9日、市民会館で西都市・西米良村学校保健大会が開催されました。会場には本市や西米良村から教職員や保護者約320人が集まり、熱心に研究発表に聞き入っていました。その後NPO子どもとメディア代表理事などを務める清川輝基氏が講演。「現代子育ての落とし穴～メディア漬け」と子どもの危機～」と題し、テレビなどのメディアが子どもに与える影響について話しました。



たけのした 竹之下 さとる 悟さん

先月18日、新しく教育長に就任。
子どもや保護者、そして市の教育発展のために頑張ります。



昭和25年1月22日生
妻：石貫

先月18日、新しく教育長に就任したのが竹之下悟さんです。竹之下さんは元小・中学校の教員。高千穂町の岩戸中学校を振り出しに、宮崎市の生目小学校など県内各地の学校に赴任しました。その後、妻南小学校や妻北小学校などで校長を務め、平成22年に定年退職しました。

校長時代にモットーとして取り組んでいたのは『あいさつ・返事・整理整頓』。「当たり前のこととして学校の中だけではなく、家庭や地域・職場にも広げていきたいです」とのことです。

『妻北地域づくり協議会』の事務局長に就任していましたが、教育委員の打診をうけ、7月に退きました。「途中で辞める形になってしまい、周りに迷惑をかけてしまった。その分も教育長として活躍します」と話します。

趣味は読書やスポーツ観戦、早朝ウォーキング。健康づくりのために続けている早朝ウォーキングは「これからも続けていきます」と健康管理にも余念がありません。現在は奥さんと二人暮らしですが、「近くに住む2人の孫の成長が楽しみ」と笑顔で話します。

最後に「教育長として『教育ブランド 西都』の実現のため頑張ります」とその決意を語ってくれました。

『教育ブランド 西都』とは、西都の子どもは西都で育てるということ。例えば5・6年生だけではなく、1年生からの英語活動の取り組み、西都の地域を学ぶ『さいと学』など西都ならではの教育で西都の未来を担う子どもたちを育てていくことです」と話す竹之下さんは本市と子どもたちの未来を見つめていました。

われら 地域リポーター



今月のリポーター
長谷：米良弥さん

真夏のうだるような熱さが続く中、三納地域最大のイベントである「長谷観音夏祭り」が7月17日、18日の両日に盛大に開催されました。

この長谷観音夏祭りは、今回で35回目です。口蹄疫のときに1回だけ中止になったと言うことで、36年の歴史があります。

夏祭りの始まった頃は大変にぎやかで、参拝客も行列をなしていたということですが、その後、三納地区の人口減少とともに祭りもさびしくなってきたそうです。

そこで、もう一度地域の祭りとして盛り上げようと、長谷観音夏祭り振興会を作って、地域の皆さんの協力を得ながら続けているそうです。

祭りでは、夜店が並ぶ中で、子どもみこしや各団体の踊り

などが披露され、多くのお客様さんが楽しんでいました。最後には、花火も夜空を彩りました。

今年は特に「札の元保育園」のイベントテントや「三納の里」の演劇出し物などの、新しい取り組みも見られ、祭りの賑わいに一役買っていただきました。

夏祭り振興会長の金丸實昭さんは、「今年の夏祭りは盛況だった。しかし、祭りを続けるには多くの人の協力が必要」と言っておられました。これからも、夏の思い出となるような三納地域ならではの祭りとして、みんなで盛り上げていってほしいと思います。



祭りを盛り上げた札の元保育園の先生方

みんなの広場

わが家のアイドル（未就学児）・頑張っている小中高生の情報をお待ちしています。
市総務課広報係まで TEL 0983 - 43 - 1111 内線 3005・koho@saito-city.jp



ぼくの わたしの 声

題名
『プールびらき』

山田分校 2年
くぼた しゅんすけ
久保田 俊輔くん

きょう、山田分校のプールびらきがありました。

さいしょに、じゅんびうんどうをしました。そのあと、シャワーに入りました。シャワーの水は、とてもつめたかったです。でも、あたまや体をていねいに洗いました。

そして、ようやくプールに入りました。ひさしぶりの水えいなので、まず、「ながれるプール」をしました。小プールの中をぐるぐるまわりました。

つぎに、「かもつれっ車」をしました。ぼくは、じゃんけんにどんどんかちつづけました。そして、さいごのじゃんけんにもかって、ゆうしょうしました。とてもうれしかったです。

あさってから水えいのべんきょうが、はじまるけど、きょねんよりもたくさんおよぐことができるように、がんばりたいです。



わが家の 愛 ドル

かい りんか
甲斐 凜華ちゃん
(平成25年4月22日生)

お姉ちゃんたちと仲良く

元気いっぱい、すくすく育ててね！
(聖陵町：文貴さん・理恵さんの三女)

輝 ラリ！ 西都っ子



子ども議会議長・副議長
うらかみ さわ み わて っせい
浦上 紗和さん、三輪 哲聖くん
(左から・都於郡中3年生、穂北中3年生)

7月30日に開催された、西都市子ども議会。市内の中学校の生徒を代表した12人が、議長や議員となって市長や教育長、関係課長に対して一般質問を行いました。

議長は浦上さん、副議長は三輪君。浦上さんは一般質問で、本市の商店街活性化への課題や対策について質問しました。「パオ周辺など、商店街にはよく行くので、普段から気になっている問題でした。商店街が発展していくために、中学校としてもお手伝いできることがあればやってみたい」と地元への思いを語ってくれました。

三輪君は登校時に利用する自転車道路の管理について質問。「1番手で質問したので緊張しましたが、市長の答弁は分かりやすく納得しました」と満足だった様子。「議長席にいるときは、みんなに見られていることを意識しました」と、緊張感を持って副議長を務めました。「他の人の質問を聞いて、西都市にはいろんな課題があると再認識しました」。

他の生徒の鋭い質問も飛び交った子ども議会。若い世代が活躍する、本市の未来が感じられました。



小さな 美 術館

はますな そうくん
稚児ヶ池保育園・5歳
作品
「海であそんでいるぼく」

今月のイベント
&
お知らせ
2013 September



EVENT & NEWS



こころの健康と

自殺予防展

9月10～16日の「自殺予防週間」にあわせ、「こころの健康と自殺予防展」を開催します。

こころの健康を保つための方法やこころの病気を理解すること、また「命」の大切さなどに関するポスターや遺族の思いが語られているパネル

の展示やパンフレットの配布を行います。

- 期間 9月10日(火曜)～17日(火曜)
- 時間 8時30分～17時15分
- 会場 市民課前ロビー
- 問い合わせ 健康管理課
Tel 0983・43・1146

第5回アンプロ・プログ
レッシュ・ユースカップ

- 期間 9月14日(土曜)～16日(月曜)
- 会場 清水台総合公園
- 問い合わせ スポーツ振興課
Tel 0983・43・3478

西都市食生活改善協議会
20周年記念大会

- 食生活改善の推進などを行う西都市食生活推進協議会は今年、発足20周年を迎えます。それを記念して記念大会を開催します。
- 日時 9月21日(土曜) 13時～16時
- 会場 市文化ホール・パオセンターコート
- 内容 食育講演、寸劇、試

食コーナーなど

食育講演

- 時間 13時30分～15時
- 講師 西日本新聞社 佐藤 弘 氏
- 演題 「食卓の向こう側に見えるもの」
- 問い合わせ 健康管理課
Tel 0983・43・1146

妻中学校吹奏楽部
定期演奏会

- 妻中学校吹奏楽部が日頃の練習の成果を披露する定期演奏会が開催されます。
- 日時 9月21日(土曜) 開場16時30分、開演17時
- 会場 市民会館
- 入場料 無料
- 問い合わせ 市民会館
Tel 0983・43・5048

第21回さわやか
市民スポーツ大会

- 広く市民の間にスポーツを普及し、市民の健康増進と体力の向上を図り親睦と融和を深めることなどを目的として、「西都市市制施行55周年第21回さわやか市民スポーツ

大会」が開催されます。

- 開催日 9月23日(月曜)
- 会場 西都原運動公園ほか
- 開催競技 ミニバレーボール、ソフトバレーボール、軟式野球、ソフトボール、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、ゲートボール、ペタンク、ミニテニス
- ※雨天時は屋内競技のみ実施
- 総合開会式
■日時 9月23日(月曜) 8時～
- 会場 西都原運動公園陸上競技場(雨天時:西都市市民体育館)
- 問い合わせ スポーツ振興課
Tel 0983・43・3478

第35回西都市
高齢者スポーツ大会

- 高齢者クラブ活動の一環として、スポーツを通して相互の親睦と連帯感を深めることにより、高齢者として生きがい高めることなどを目的に「第35回西都市高齢者スポーツ大会」が開催されます。
- 日時 10月3日(木曜) 10

時〜15時

■会場 清水台総合公園（多目的広場A面）

※雨天時は市民体育館

■問い合わせ 市高齢者クラブ連合会事務局（市社会福祉協議会内）

Tel 0983・43・3160

市戦没者追悼式

戦争の悲惨さや平和の尊さを後世に伝え、恒久平和を祈念する意味を込めて戦没者追悼式を開催します。

■日時 10月5日（土曜）9

時開場、10時開式

■会場 市民会館

■問い合わせ 福祉事務所

Tel 0983・32・1010

まちなかギャラリー 夢たまご〜9月の催し〜

■開館時間 10時〜17時
（月曜休館）

■飛行機雲（イラスト）

■期間 9月3日（火曜）〜

8日（日曜）まで

■色紙2人展（弥勒祐徳・後藤静雄）

■期間 9月10日（火曜）〜

15日（日曜）まで

■西都・児湯バードカービング作品展

■期間 9月17日（火曜）〜

22日（日曜）

■絵画2人展（福島正吉・税田啓一郎）

■期間 9月24日（火曜）〜

29日（日曜）

■ぞろ目ライブ

■ミッキー大野フォークライブ

■日時 9月9日（月曜）

18時30分開場、19時開演

■入場料 700円

※内容など変更になる場合もあります。

■問い合わせ まちなかギャラリー 夢たまご

■問い合わせ まちなかギャラリー 夢たまご

Tel 0983・42・0027

お知らせ

粗大ごみの 持ち込みについて

家庭で出た粗大ごみは、西都市粗大ごみ置き場へ搬入できます。

次の詳細事項をご確認のうえ搬入してください。

なお、布団・毛布類は80センチ以下に縛り搬入すること

になっていきます。縛らずにそのまま持ち込まれるケースが多くなっていますので、必ず縛って搬入していただきますようよろしくお願ひします。

■搬入場所 西都児湯クリンセンター「再生の森」敷地内

■搬入時間 8時30分〜12時、13時〜16時30分

※月曜、祝祭日は休みです。

■搬入できるもの

○ストーブ、扇風機、ステレオなどの大型家庭用電化製品

○布団、毛布類（80センチ以下に縛ってください）

○マット、ソファークラス

○タンス、こたつなどの家具類

○自転車など

○剪定した枝（80センチ以下に切ってください）

○たたみ（長辺を均等に3分割して出してください）

■搬入できないもの

○土砂、コンクリート、レンガ、セメント、家屋廃材など

○タイヤ、バッテリー、バイク

○指定袋に入れて収集に出せるもの

■問い合わせ 生活環境課

Tel 0983・43・3485

講師の派遣を行います 〜男女共同参画 社会を目指して〜

本市では、誰もが対等な立場で家庭・職場・地域などのさまざまな場において、個性や能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を目指し、講演会などを希望される団体に講師の派遣を行っています。

これからの地域づくりや、暮らしを取り巻くさまざまな問題について、男女共同参画の視点で学んでみませんか。

講師は、宮崎県男女共同参画センター登録講師の方々をはじめ、団体の希望に応じます。

ぜひ、ご利用下さい。

全国一斉
 「法務局休日相談所」

平成25年度(第64回)全国労働衛生週間は、9月1日から9月30日までを準備期間とし、10月1日から10月7日までの期間で、「健康管理を進める 広げる 職場から」をスローガンに実施されます。この週間を契機として、それぞれの職場で労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動を推進しましょう。

■問い合わせ 宮崎労働局労働基準部健康安全課
 TEL 0985・38・8835

平成25年度
 「全国労働衛生週間」

派遣条件 各種団体・子ども会・地区公民館・学校関係など希望される団体で参加希望者が20人以上

■申込期間 平成26年2月28日(金曜)まで

■申し込み・問い合わせ 市民協働推進課
 TEL 0983・43・1204

青年海外協力隊・シニア海外ボランティア募集

●●募集●●

仕事の都合などにより法務局の常設相談所を利用できない方のため、休日に相談所を開設します。

■日時 10月6日(日曜) 10時~16時

※最終受付は15時30分まで

■開設場所 宮崎会場 「宮交シティ紫陽花ホール」

※その他、都城・延岡・日南にも会場が設置されます。

■相談内容 登記、戸籍・国籍、供託、公正証書など

■相談担当者 法務局職員、人権擁護員、司法書士、公証人、土地家屋調査士

■その他 要予約。相談無料。秘密は厳守します。

■問い合わせ 宮崎地方法務局総務課
 TEL 0985・22・5125

ポランティア募集

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、平成25年度の秋募集として、「青年海外協力隊」および「シニア海外ボランティア」などを募集します。

■募集期間 10月1日(火曜)~11月5日(火曜)

■応募資格 青年海外協力隊は満20歳~満39歳、シニア海外ボランティアは満40歳~満69歳の日本国籍を持つ方

■募集分野 農林水産、土木建築、加工、教育文化など

■派遣国 アジア、アフリカ、中南米など

■派遣期間 1年間または2年間

体験談&説明会

今回の募集期間に合わせて、「体験談&説明会」が開催されます。

■日時 10月20日(日曜) 14時~

■会場 宮日会館6階

■その他 入場無料。事前予約不要。

■問い合わせ JICA デスク 宮崎
 TEL 0985・32・8457
<http://www.jica.go.jp/>

体談談&説明会

度度の秋募集として、「青年海外協力隊」および「シニア海外ボランティア」などを募集します。

■募集期間 10月1日(火曜)~11月5日(火曜)

■応募資格 青年海外協力隊は満20歳~満39歳、シニア海外ボランティアは満40歳~満69歳の日本国籍を持つ方

■募集分野 農林水産、土木建築、加工、教育文化など

■派遣国 アジア、アフリカ、中南米など

■派遣期間 1年間または2年間

広告

薬剤師のいる薬局でしか販売できない薬を多数取り扱っています。全国の病院の処方せんを受付中。(200余医療機関の実績あり)
 特製自家製剤(かぜ薬・せき止めなど)はキキメで評判です。
 コーゼー、ノブ、ドクターシーラボ化粧品も扱っています。【敏感肌用】



創業90年

(株)長嶺薬局

薬剤師 大平信道 薬剤師 大平千世

【宮交バスセンター前】
 平日 朝 9:00~夜8:00
 祭日 朝10:00~夜7:00

支店 ☆わかば薬局(大塚病院隣)
 ☆みふね調剤薬局(妻中正門前)
 ☆昭和町薬局(宮崎市内)

宮崎県西都市有吉町1-3 TEL.(0983)43-0107

休日:日曜日

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

行政相談

■日時 9月12日（木曜）
10時～12時

■会場 市役所南庁舎1階
■問い合わせ 生活環境課

TEL 0983・43・3485

無料法律相談（要予約）

■日時 9月17日（火曜）
13時30分～16時

■会場 総合福祉センター
■予約・問い合わせ 社会福祉協議会

TEL 0983・43・4613

無料人権相談

■日時 9月17日（火曜）
10時～15時

■会場 市役所南庁舎1階
■問い合わせ 市民協働推進課

TEL 0983・43・1204

県内一斉消毒の日

■期日 9月20日（金曜）

毎月20日は県内一斉消毒の日。消毒の徹底は家畜衛生対策の基本です。飼養衛生管理基準を守り日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。

■問い合わせ 農政課

TEL 0983・43・0382

休日納税相談

■日時 9月22日（日曜）
9時～16時

■会場 市役所税務課
■問い合わせ 税務課

TEL 0983・43・1061

国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の交付式

■日時 10月1日（火曜）
9時～

■会場 コミュニティセンター13階

■該当者 昭和18年9月2日～10月1日生まれの国民健康保険の方、昭和13年10月1日～10月31日生まれの方

※該当者には文書を郵送

■問い合わせ 健康管理課

TEL 0983・43・0378

消費生活無料相談（要予約）

■日時 10月1日（火曜）
13時～16時

※相談時間は1人30分です。

■会場 市役所南庁舎1階
■予約・問い合わせ 生活環境課

TEL 0983・43・3485

無料健康相談

■日時 10月8日（火曜）
9時30分～11時30分

■会場 保健センター1階
■問い合わせ 健康管理課

TEL 0983・43・1146

母子手帳交付

■日時 毎週火曜日
13時～13時30分

■会場 保健センター1階
■問い合わせ 健康管理課

TEL 0983・43・1146

交通事故相談（要予約）

■日時 平日の9時～16時
■会場 西都地区交通安全協会

■問い合わせ 西都地区交通安全協会

TEL 0983・43・0294

生活環境課

TEL 0983・43・3485

今月の納期

9月30日は、保険税第3期、介護保険料第3期、後期高齢者医療保険料第3期の納付期限です。

口座振替も利用できます。

納期内納入をお願いします。

■問い合わせ 税務課

TEL 0983・43・1061

広告

Design × Business

デザインのチカラでビジネスをサポートします。
似顔絵・キャラクター製作、お気軽にご相談下さい。

イマイ印刷

facebook イマイ印刷



営業時間 平日8:30～17:30 TEL / 0983-43-5103
〒881-0003 西都市大字右松2145-1 FAX / 0983-43-5196

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

COOKING



○ヘルスマイト
オススメレシピ

味噌ギョーザ

recipe

- 材料(5人分)／豚ミンチ 200g、ショウガ小さじ1、ニラ 50g、ギョーザの皮 20枚、味噌大さじ1、砂糖大さじ1、塩少々、醤油少々、サラダ油小さじ1
- 作り方
- ①鍋にサラダ油を熱し、きざみショウガ・豚ミンチを炒める。色が変わったならニラの細切りを加え、味噌・砂糖を加え練り上げる。
- ②ギョウザの皮に①を入れ、2つ折りにして合わせ目に水をつけて閉じる
- ③揚げ油を熱し、ギョウザを入れ、1～2分くらい中温で揚げる

うめもん  知識



ショウガ

- 千切りやすりおろしたものを薬味として使うほか、漬物などにも用いられる
- 栄養成分は少ないが独特の辛み成分や香り成分に薬効がある
- 香り成分のシオネールには食欲増進の効果があり、疲労回復や夏バテ解消に役立つ

人の動き (平成 25 年 8 月 1 日現在)

■人口 31,555 (-26) ■男 14,833 (-8)
 ■世帯数 12,197 (-3) ■女 16,722 (-18)
 ■転入 59 ■転出 82 ■出生 26 ■死亡 29
 ■高齢化率(65歳以上) 30.94%

(株) 松明創研社の

「栗山さんちの梅」

(株) 松明創研社の「栗山さんちの梅」を3人の方にプレゼント。
 シリーズ4点の中から好きな商品を2点お選びいただけます。



プレゼント応募方法

このコーナーは、西都市観光協会の提供により行われています。はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記までご応募ください。締切は9月30日(当日消印有効)です。当選者には後日連絡します。宛先=〒881-8501 西都市総務課「地場産品もらっちゃおう9月号」係。または、Eメール:koho@saito-city.jp まで。

7月号プレゼント「エコライフ西都の『菜の花さくらはちみつ』」の当選者です。おめでとうございます。

児玉 和子さま (中央町)
 加藤 美智子さま (高鍋町)
 阿萬 清司さま (宮崎市)

BOOKS

●オススメの本

●『戯曲 伊東鈍満所』

大和 優/著

ノンフィクション・ルポ

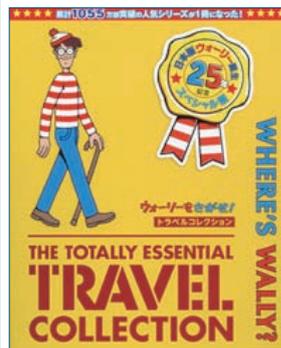


一度でいいから「トノクリ」に帰りたい・・・
 昨年、伊東マンショ没後400年の記念事業として行われた市民創作劇。
 あの感動を綴った台本が出版されました。もう一度、ご覧ください。

●『ウォーリーをさがせ! トラベルコレクション』

マーティン・ハンド

フレイベル館



ウォーリー誕生25年記念。
 人気シリーズ「ウォーリーを探せ!」7タイトルすべてが入ったスペシャル版。
 ウォーリーと一緒に冒険の旅にでかけませんか。

宮崎大学農学部と

西都市の 連携協定に思う

このたび、地域に根差し、地域の農林水産業の発展に寄与されている宮崎大学農学部と、農林畜産業が基幹産業である農村都市として発展をめざそうとする本市が、県内では初めてとなる連携協定を結ぶことができました。



本市としても現在のところ、将来に向かってどのような形態で農林畜産業を発展させるべきか、いろんな課題や問題を抱えながら模索している段階であります。もちろん、現在抱えている問題の解決改善も必要でありますし、併せて10年、20年後の西都の農林畜産業のあるべき姿をビジョンとして施策に反映し、実践していくことも重要であります。特に最近、TPPの対応や海外輸出に関する論議が活発化している中で、世界的な視野を持ち、著しく変化する気象状況に応じた西南暖地における産業として、本市の農林畜産業を今後どのように維持・発展させていくかを示していく必要があります。

一方、現在農学部の学生の皆さんは、フィールド、すなわち実践現場での農林畜産業の体験が極めて少なく、農家の意見を直接伺う機会も少ないと言われております。将来、社会に出て生産者や流通業者、加工業者並びに消費者の立場になって、実際に役立つ

ち、なおかつ課題を解決できる人材となつていただくためにも、農業農村体験の機会を設けることが必要だと思っております。

そうした観点からみれば、この連携協定は大変意義深いものがあり、また今後そのようになるように事業を進めていかなければならないと思います。

市民の皆さまもそうした取り組みにご理解とご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

橋田和実



清武町にある宮崎大学

編集後記

記録的な猛暑で、外に取材に行くのも勇気がいる毎日です。最近では愛犬の散歩も夕方に行くのですが、記紀の道歩いていると、稚児ヶ池でハスの花がピンク色のつぼみをつけていました。「大賀ハス」という、約2千年前の地層から発見された古代のハスだそうなんです。記紀の道にびったりの花ですね。今年はもう時期が終わってしまったようですが、来年もっとたくさん開花するのが楽しみです。(あ)



あざやかなピンクが美しいです

今年度、本市は市制施行55周年を迎えます。そこで、市民の皆さまにあらためて市民憲章をご紹介します。



西都市民憲章

- 一、 礼儀を正しくし、だれにも親切にいたしましょう
- 一、 忍耐力強く、進んでことに励みましょう
- 一、 きまりを守り、公共物を大切にいたしましょう
- 一、 心身ともに健康で、明るい郷土をつくりましょう
- 一、 教養を高め、つねに視野をひろげましょう

みちくさ

滝一郎の
ちょっと



第15回 ヤブカンゾウ

誰

が教えたのか、今年も6月21日にクロガネモチの下に、ヤブカンゾウの花がパツと開いた。曆をみると、この日は北半球の昼が最も長く、夜が最も短い夏至で、一粒万倍日と言われ、「一粒の種子も、まけば満倍の粒になる。少しだからといって粗末にははいけない」日である。

ヤブカンゾウは毎年6月21日の夏至のころに開花して、7月7日の七夕のころまで17日間、決まったようにあの蜜柑色の花を開く。

ここ十年、我が庭のヤブカンゾウもこの天の教えに従って彼岸の中日の3月20日に芽を出し、ワラビと春を競い合ってきた。その意気軒昂な拳骨に似たワラビと、人の字を逆さにしたような優しいヤブカンゾウの新芽が対照的だ。その日、夕餉に頂いたワ

ラビの味噌汁とヤブカンゾウの酢味噌和えがうまかった。

ヤブカンゾウの仲間はずいぶんアの温帯を中心に分布しているユリ科の多年草でノカンゾウやハマカンゾウなど約20種がある。

学名のヘメロカリスと英名のデイ・リリーを日本語でいうと、朝開いて夜閉じる「一日花」である。また漢名の萱草は忘れる草という意味で、中国の古典である詩経や



蜜柑色に咲いた
ヤブカンゾウの花



新芽は軽く茹でて
酢みそ和えでどうぞ

杜甫の詩にみられる。日本でも万葉集にワスレグサとあり、古くから親しまれてきた。写真のヤブカンゾウはオニカンゾウとも呼ばれ、日本各地の道端や広場に普通に見かける。花と蕾を茹でて酢味噌で食べ、その年の無病息災を祈念した。格別の味だった。乾燥花・乾燥根を煎じて飲むと利尿の効がある。

中国から輸入している金針菜(ユリノハナ)はヤブカンゾウの仲間であるが、わざわざ買わなくても日本にいくらでもある。とくに西都市に多く、西都原をはじめ、主要道路や一ツ瀬川の堤防を、6月の花盛りに車で走るのが楽しい。

(文・写真／滝 一郎)